

平成18年3月31日発行
飯豊町農業委員会
電話 0238(72)2111(代)



雪上堆肥散布

例年がない早い降雪で大雪になり、春作業の遅れが心配されましたが、2月中旬からの好天気により雪解けも順調に進んでいます。

そんな中で、『エコプラントめざみ』で生産された堆肥の利用者は、融雪効果と作業の効率化、労働力の分散化のため堆肥の雪上散布を行っています。

特別栽培米の生産拡大につれ、飯豊町の風物詩になってゆくでしょう。

会長 熊谷 作右衛門

柳の緑も目立つようになった今日この頃。

例年になく早い時期の降雪、積雪の日々が続き心配したところでありましたが、雪解けも進み、春作業を目前にして一言ごあいさつ申し上げます。

皆様もご承知のとおり、昨年改選された農業委員会は現在十七名体制で委員会業務や町、地域の農業発展に努めているところであります。

しかしながら、農業を取り巻く情勢は厳しく、飯豊町の基幹産業でありながら、担い手の減少や高齢化、遊休農地の増加など、担い手・農地利用をめぐる状況の大きな変化が見受けられます。



このような中、十九年度からの経営所得安定対策大綱を踏まえ、農業委員会の役割がいつそう重要になってきています。

認定農業者制度・集落営農組織への取り組みを、関係機関との連携をはかりながら、今後の農業の進むべき姿、より良い方向を見出してゆくことが重要と考えております。

今後とも、町農業の持続的発展のため、農業委員会へのご協力をよろしくお願いいたします。

— 認定農業者・農業生産法人・地域農業の担い手のみなさまへ —

「全国農業新聞」の購読をお勧めします！！

読者のニーズに応える『全国農業新聞』

農業者の目線にあった分かりやすい紙面・週刊誌とした特徴を活かしたタイムリーなテーマを踏まえた企画記事を中心に、経営（認定農業者）くらし（くらしと経営）に役立つ情報を提供するとともに「共感と行動を呼び起こす」提案型新聞として「読まれる記事・必要な記事」を皆様にお届けいたします



毎週金曜日発行 月4回
購読料 月600円
発行所 全国農業会議所
申込は農業委員会事務局へ

シリーズ「がんばっていきます！」

若手農業者

農業を始めてみて

渡部 清隆 さん(中)

私は、アグリメントなかに就職していちご作りに取り組んでまだ九ヶ月の農業初心者です。

いちごを作る知識のない私は、福島県のいちご栽培農場で二ヶ月間の研修を受け、その後アグリメントなかにもどりいちご作りに取り組みました。

実際に自分でいちごを作ってみて、生き物を育てる難しさ、大変さを知りました。

今年の大雪の影響でいちごの生育がうまくいくか心配した時期もありましたが、多くの人たちに協力をいただきながら、大変だった冬も乗り越えることができました。



私が農業をしようと思ったのは、やりがいのある仕事をしたかったからです。

実際に自分で作っていたいちごが、お客さんに「おいしい」と言ってもらえることはうれしく、いちごを作ってよかったと思います。

農業は大変ですが、楽しくがんばり、多くの農家の方と情報交換し、もっと良い品物を作れるように、勉強しながら頑張っていきたいと思えます。

新農業委員の決意



地域の農家の手助けのため任務にまい進します。

井上 禎夫



農業の確立のため頑張ります。

横山 則一



農業を守り、農地の保全に努めます。

高橋 亨一



農業委員としての誇りを持って、現場からの活動をしてゆきます。

後藤 勝之



地域農業を守ります。

佐藤 政市



信頼される委員を目指し努力します。

船山 寿一



がんばります。

長谷川正芳

平成18年度 飯豊町農業委員会 総会開催予定

月	日	曜日
4	25	火
5	25	木
6	26	月
7	25	火
8	25	金
9	25	月
10	25	水
11	27	金
12	25	月
1	25	木
2	23	金
3	23	金

めざせ 集落営農！

平成 19 年産からの新たな国の施策

米政策改革推進対策 (米の生産調整の見直し)

- ・ 新たな米需要調整システムへの移行
- ・ 米生産調整支援策の見直し

対象者…生産調整実施者

品目横断的経営安定対策

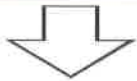
- ・ 諸外国との生産条件格差是正（麦、大豆）
- ・ 収入変動による影響緩和（米、麦、大豆）

対象者…認定農業者（4ha以上）、集落営農（20ha以上）

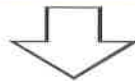
農地・水・環境対策

- ・ 農地や水を保全するための共同活動の支援
- ・ 地域での集団的な減農薬・減化学肥料の取組支援

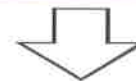
対象者…地域住民の組織



生産者・生産者団体が
主役となるシステム



望ましい農業構造の確立と国際競争力の強化



農業の多面的機能の発揮

待ったなし！ 担い手中心の農業構造

地域の農業の将来を決めるのは、地域の農業者です

《集落での話合が非常に大事になっています》

- ◆ 集落の担い手を誰にするのか
- ◆ 集落の農業をどうして行くのか
- ◆ 集落の農用地や農業施設の管理をどうして行くのか

